

16. 結核予防

結核が個人的にも社会的にも健康被害を及ぼすことのないよう、結核患者に対する適正な医療を普及し、確実な治療への支援に努めるとともに、地域の実情に応じた結核対策を講じ、結核予防の推進を図った。

1. 管内結核登録患者の状況

結核患者の登録は結核対策の重要な施策の一つで、活動性分類、受療状況を調査し、患者の管理と生活指導に努めた。

(1) 新登録患者数(活動性分類、性別、年齢階級別)

平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日

病型別 年齢区分	計			活動性結核									(別掲) 初感染 結核			(別掲) 非定型 抗酸菌症					
				肺結核活動性						肺外結核											
				喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性												菌陰性・その他		
計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女				
計	47	23	24	15	7	8	5	3	2	13	8	5	14	5	9	-	-	-	6	3	3
0才～4才	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5才～9才	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10才～14才	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15才～19才	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20才～29才	4	1	3	-	-	-	2	1	1	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
30才～39才	4	2	2	-	-	-	-	-	-	3	2	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
40才～49才	5	3	2	2	2	-	-	-	-	2	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
50才～59才	4	2	2	1	1	-	1	1	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
60才～69才	9	5	4	4	1	3	1	1	-	2	1	1	2	2	-	-	-	1	-	1	-
70才以上	21	10	11	8	3	5	1	-	1	4	4	-	8	3	5	-	-	5	3	2	-

(2) 年末現在登録者数(活動性分類、受療状況別)

平成 17 年 12 月 31 日現在

病型別 区分	計			活動性結核					不活動性	不明
				肺結核活動性				肺外結核		
				計	喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性、その他			
計	85	24	12	4	8	8	51	2		
入院中	1	1	1	-	-	-	-	-		
外来治療中	31	23	11	4	8	8	-	-		
治療なし	53	-	-	-	-	-	51	2		
不明	-	-	-	-	-	-	-	-		

(3)市町別結核登録患者の状況

平成17年12月31日現在

病型別 市町別	計	活動性結核				不活動性	不明	人口10万対	
		肺結核活動性			肺外結核			活動性結核の有病率	
		喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性・その他				16年	17年
管内計	85	12	4	8	8	51	2	16.2	14.7
桑名市	49	9	3	6	5	25	1	11.0	16.6
いなべ市	22	2	1	2	3	14	-	17.5	17.2
木曽岬町	2	-	-	-	-	2	-	14.1	-
東員町	12	1	-	-	-	10	1	42.3	3.9

(4)市町別結核新登録患者の状況

平成17年1月1日～平成17年12月31日

病型別 市町別	計	活動性結核				肺外結核	罹患率	(別掲) 初感染結核	(別掲) 非定型抗酸菌症
		肺結核活動性計	肺結核活動性						
			喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性・その他				
管内計	47	33	15	5	13	14	21.5	-	6
桑名市	31	22	10	4	8	9	22.3	-	2
いなべ市	11	7	2	1	4	4	23.7	-	3
木曽岬町	1	1	1	-	-	-	14.4	-	-
東員町	4	3	2	-	1	1	15.4	-	1

2. 結核検診実施状況

対象別	項目	予防接種				胸部エックス線撮影		かくたん 検査者数	結核患者 発見者数
		対象者数	ツ反心 検査者数	陽性者数	B C G 接種者数	対象者数	受診者数		
定期	計	1,919	-	-	1,854	45,937	15,377	5	1
	事業者	-	-	-	-	5,984	5,930	3	1
	学校長	-	-	-	-	1,752	1,751	1	-
	施設の長	-	-	-	-	622	611	1	-
	市町長	1,919	-	-	1,854	37,579	7,085	-	-
定期外	計		4	1	-		212	2	-
	接触者		-	-	-		66	-	-
	患者家族		4	1	-		132	-	-
	患者管理		-	-	-		14	2	-

3. 市町別一般住民結核健康診断実施状況

市町別	項目	住民健診対象者数 (A)	B C G 対象者数 (B)	B C G 接種人員 (C)	(C) / (B) %	胸部エックス線撮影			結核患者 発見数 (G)	(G) / (D) %	
						間接撮影数	直接撮影数	受診人員 (D)			(D) / (A) %
	計	37,579	1,919	1,854	96.6	6,181	904	7,085	18.9	-	-
	桑名市	25,009	1,293	1,250	96.7	2,829	2	2,831	11.3	-	-
	いなべ市	3,196	387	369	95.3	1,290	-	1,290	40.4	-	-
	木曽岬町	5,567	39	39	100	881	485	1,366	24.5	-	-
	東員町	3,807	200	196	98.0	1,181	417	1,598	42.0	-	-

4. 結核診査協議会における結核医療診査状況

(1) 結核予防法第34条申請診査件数

区分	保険別 計	被用者保険		国保	生保	老保	その他
		本人	家族				
申請件数	73	20	7	12	3	30	1
合格件数	71	20	7	11	2	30	1
承認件数	71	20	7	11	2	30	1

(2) 結核予防法第35条申請診査件数

区分	申請別 計	新規申請	継続申請	解除申請
申請件数	31	14	0	17
合格件数	31	14	0	17
承認件数	31	14	0	17

5. 結核診査協議会委員名簿(順不同)

平成17年4月1日現在

氏名	役職名
佐藤 孝之	桑名市民病院 内科部長
笠井 寛司	笠井内科 院長
埜村 智之	いなべ総合病院 副院長
西羽 加代子	人権擁護委員
坂井 温子	桑名保健福祉部 保健衛生室長(桑名保健所長)

6. 結核健康相談開催

定期外健診及び管理健診

毎月第1、3週の木曜日 午後2時30分から午後3時 受付

7. 結核対策特別推進事業

(1) 事業名

医療機関と地域の連携による治療成功者の増加に向けた取り組み(DOTS)

(2) 事業の目的

結核の再発・菌の薬剤耐性化を防止し治療成功をさせるためには、服薬の徹底について指導し、患者の日常生活に結びつけていく必要がある。

院内DOTS実施の協力病院との連携のもと地域DOTSを実施することにより、治療開始から終了まで一貫して服薬支援を行い、治療中断を防ぎ、結核治療を完了できることを目指す。

(3) 実施内容

1) 協力病院(四日市社会保険病院)とDOTSカンファレンスの実施

- ・月1回 定例開催

2) 地域DOTS推進のための基盤づくり

協力病院(四日市社会保険病院)の院内DOTS充実への支援

- ・「院内DOTSマニュアル」作成への協力
- ・「自己管理DOTSへの移行チェックリスト」の検討
- ・「DOTSカンファレンスカード」の検討

地域DOTS普及啓発を目的に下記のパンフレット作成

- ・患者指導用パンフレット
- ・医療機関用(協力要請)DOTS啓発パンフレット
- ・地域支援者用(協力要請)DOTS啓発パンフレット

関係機関連携強化を目的に下記パンフレット類の作成

- ・34条公費負担申請の医師説明用パンフレット
- ・地域DOTS終了報告書様式
- ・服薬支援のためのアセスメントシート

3) 登録患者へ服薬手帳、服薬ポーチを配付し、服薬の徹底を図る

- ・平成17年度新登録患者全員

4) 先進地視察研修

視察先: 東大阪市保健所、中保健センター

(4) 本事業を実施することによる効果

- ・患者・病院スタッフとも共通の目的のもと進めていくことにより、信頼関係の構築ができ、患者支援の充実につながった。
- ・医療機関と保健所の連携強化が図られ、治療患者の菌情報の早期共有が可能になるなど、結核医療事務もスムーズになった。
- ・協力病院以外でも個別のケースをとおして、DOTS事業について協力を求める働きかけをした結果、外来DOTSを実施していただき治療中断なく服薬完了できたケースもあり、一部の事例ではあるが他病院・介護保険等関係機関への波及効果もみられた。